SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

カ							主な	SDGs	(17ゴ-	-ルと16	9ター	ゲット)関連エ	賃目		
テ	非記	を チェック項目	取組	具体的な取組	1	2 3		5	6 7	8 9			12 13		5 16	17
ゴ	当	アエグク項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 SSS British	2 mm 3 marchic -W-	4 second	5 2428-998 \$88,41	7 SLEET-SALES	8 2222	10 ATBOOTT	11 secretor 12	13 MARKE	14 *******	16 PROMES	17
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用 条件で、差別のない体制を構築し、経営方針に掲げて いる				5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2	ABUM			16.1 16.2 16.7	89
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	【予定】ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し 社員教育を実施する 職場いきいきアドバンスカンパニー認証登録する				5.1 5.2 5.5		8.5 8.8					16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している。長時間労働是正のための労働生産性の改善、時間管理を強化している						8.5 8.8						
4	Ø	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、外国人労働者を雇用していない。また、雇用の予定もない。			4.4			8.7 8.8	10.2 10.3					
5 人 権		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	社員向けの労働安全衛生講習を実施している。 【予定】労働安全衛生委員会を立ち上げる。将来的に「安全衛生優良企業」に認定される		3				8						
労 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルスに関する職場研修を実施している。 【予定】ストレスチェック制度を導入する		3										
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	実際に管理者の3割は女性であり、65歳以上の雇用 者も29人中4人在籍している				5.1 5.5		8.5	10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	年間活動目標に定め、職務や役割に応じた研修を社 内外で実施している			4	5.5		8 9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【予定】パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行う				5.5		8.5	10.2 10.3					
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】「健康企業宣言」を目指し、体制を整備する。 後々「健康経営優良法人」も目指す		3				8						
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	エコアクション21認証登録済み。マネジメントシステム に沿って削減に取り組んでいる								11.6 1	2.4	14.1		
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	県と「工場エネルギー使用合理化支援事業」に取り組み、省エネに向けた取り組みを実施している(2019年)					7.3				13			
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	EA21取り組みで温室効果ガス排出量を把握し、排出量削減を推進している					7.2 7.3			1	2.4 13.3			
14 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	EA21取り組みで有害化学物質を把握し、使用量削減 を推進している		3.9			6.3			11.6 1	2.4			
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	EA21取り組みでグリーン購入に努める等、生物多様性保全に配慮している	Ė				6.6					1	5	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	EA21取り組みで廃棄物の分別を徹底し、資源の有効利用に取り組んでいる								1	2.5	14.1		
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	EA21取り組みで水利用状況を把握し、使用量削減を 推進している					6.4 6.6							

カー	⊿ L=±			目体的大阪组		主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15											
テゴ	非該 当	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 2												
リリ	=		レベル	併せて記載してください。)	1 505 1/4 1/4 1	3 ENCENT	4 mile = 5 mile = 5	6 555550	7 sharf-sauce	8 2222	9 *********	10 sector 11 sectors 4 \$\display \display \dinploy \display \dinploy \display \display \display \display \display \display \display \displ	12 :::12	13 XXXXXXXX	15 *****	16 FREEZE	
		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	テエコアクション21認証登録済み。(2008年)		3.9		6	7				12	13.3 14	1 15		
	п	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	EA21「環境経営レポート」で環境情報をweb上に公開している									12.6				
		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光パネルの設置と利用、グリーン電力の使用に努めている(2016年)					7.2					13			
	Ø	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	; 購入品に該当するものが無い									12.2	13 14	15		
		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】汚職·贈収賄禁止等を含む行動規範を整備 し、社内浸透を図る												16 16.5	
		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】不正競争行為を含む行動規範の整備と社内 研修を実施する												16	
公正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権の取得・管理をしている						8.2 8.3	9						
な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	【予定】「個人情報に対する基本方針」を定めて公表 し、体制を整備する												16	
		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	処理に必要な原材料サプライチェーンを把握している												16	
		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】JIS Q 9100認証取得に伴い、サプライチェーン 管理を実施する			5			8		10	12	13 14	1 15	16	
		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	【予定】製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施する		3.9							12.4				
製品・サ		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組み を構築している 【予定】JIS Q 9100認証取得する							9						
ー ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	Gsyoriや新コーティング皮膜でお客様の環境負荷軽減 に貢献している				6					12	13 14	1 15		
		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	,水素バリア膜等、特定の社会課題解決をテーマとした 製品開発を推進している	1 2	3	4 5	6	7	8	9	10 11	12	13 14	1 15	16	

				目体的大阪如												·)関i				
	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6					11	12 1				
	当	<i>y</i> = <i>y y x</i> a	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 255 John State	2 ***	3 ###### -W-	ECGL-SEE	5 SERVICE TORR	6 EBBREEND EBBREE	7 state same	****	9 ::::::::	10 AVENUE 10 AVE	1 12 ALL	13 1111	14 855**	15 *****	16 PREMER	17 (11111111111111111111111111111111111
32 44 7:	t	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	「地域未来牽引企業」に選定され、地域共存の経営に 努めている				4					9		11	12	14	1 15		17
地域貢献		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地元高校生のインターンシップを受け入れる等、地域 貢献活動に取り組んでいる				4							11		14	1 15		17
34	æ	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域資源を利用するケースが無い								8	9		11	12 1	3			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化している 経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を 社員に説明、共有している								8	9							17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	経営方針で法令順守を掲げ、社員にコンプライアンスの重要性を説いている															16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	EA21事務局が担当している															16	
38 組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	【予定】JIS Q 9100認証取得に伴い、ステークホルダーとの対話等の環境整備をする															16	17
39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	環境上のリスクを特定し、評価し、マネジメントしている 【予定】安全衛生委員会を立ち上げ、作業環境や作業 者のリスクを特定し、評価し、マネジメントする															16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	経営方針で企業の社会的責任を掲げ、社内外に宣言 し取り組んでいる															16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画(BCP)を策定し、定期的な訓練を実施している 【予定】「事業継続力強化計画」認定制度に登録									9		11	1: 13			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8 9	10	11	12	13	14 1	15 1	16 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録 が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)